

# も く じ

<b>巻 頭 言</b>	教育相談部長	横内 直典 (1)
<b>学習指導と教材</b>		
○高等学校教材 「現代社会」の内容構成と教材・資料選定の視点	教科教育部	平山伊智男 (2)
○小学校教材 理科を中心とした合科的指導の実践例		
第1学年 「いしころ」	科学技術教育部	川上 一男 (5)
<b>教科外教育と教育相談</b>		
○道 徳		
実践を通しての「道徳年間指導計画」の改善	経営研究部	佐藤 嘉之 (9)
○教育相談		
箱庭療法 =登校拒否Y子の事例から=	教育相談部	小川兼太郎 (11)
<b>研究実践校紹介</b>		
生徒の多様化に応じた学習指導法の研究		
—— 一人ひとりの学習の成立をめざして —— 福島県立須賀川女子高等学校		(13)
<b>アイデア紹介</b>		
水素の性質をつきとめる教材提示のくふう		
会津若松市立鶴城小学校教諭	加藤 紘一 (18)	
<b>随 想</b>		
雑 感 (趣 味)	事務部事務長	猪股 二郎 (19)
<b>昭和57年度福島県教育センター事業計画</b>		(20)
<b>研究報告</b>		
○昭和55年度学校経営(A)講座		
学校経営改善のための評価の研究	会津若松市立第三中学校教頭	根本 健児 (23)
目標達成をめざす生活指標の設定と評価	伊達郡保原町立保原小学校教頭	古内 敏夫 (28)
<b>裏表紙</b>		
○内 目で見える資料 更新された情報処理実習システム	科学技術教育部	(内)
○外 教具・作品紹介	教科教育部	(外)

題 字	福島県教育センター所長	佐藤 信久
表紙絵	福島県立磐城女子高等学校教諭	吉田 和春
	(いわき波立風景)	